

# 白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046  
山口市本町1-1-25  
白石地域交流センター内  
TEL 083-941-5959  
FAX 083-941-5966



<https://y-shiraishi.net/>  
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!

# 迎春



サイト  
リニキュアル

2024年1月1日号 Vol. 126

鶴の峯山頂から望む日の出 (撮影/吉村哲明)

## 令和6年(2024年)年頭あいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様おそろいで、新たな希望のもとに新春をお迎えと存じます。

旧年中は、皆様のご協力により各事業が順調に推移したことに對しまして心より感謝申し上げます。

さて、今年は第3次白石地域づくり計画の4年目を迎えるとともに、第4次計画の策定の準備を控えており、ますますの協力体制の強化が重要となってきます。

計画が順調に目標を達成しているか、過去3年間の活動を検証し、今年の干支である辰年にあやかり、天に昇る龍のように勢いのある年にしたいものです。

そのためにも、もっともっと地域の仲間や地域住民を誘い、大いに語り、議論を尽くし、楽しく事業を推進していきたいものです。

仲間の輪を拡げ、絆を深く・強くして、事業の継承を図り「住みよいまち・しらいし」のさらなる実現に向け、皆様の大絶大なるご協力をお願いするとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のあいさつといたします。



会長 内山 清輝

ご報告

11/16(木)

## 昔あそび交流会を開催しました!



ぽっくり

白石小学校1年生のみなさんと地域のお年寄りが「むかし遊び」をしました♥

これ、できたよ! 😊 見て見て! 作って! 元気いっばいの声と笑顔 😊 で、楽しい時間となりました。(上手くなるコツを教えるってむずかしい!! 綿谷)



カラフルなお手玉



おはじき



けん玉の構え!?



ご報告

## チャレンジ健康づくりを開催しました!

11/25(土)

第4回

筋肉は死ぬまでつく!

レジスタンス運動で

筋力UP! ~青木 邦男先生~

「運動は薬」の効果的な服用方法を、青木先生から教わりました。一見地味な運動ですが、これが派手に筋肉に効くのです。「やりすぎ注意」も薬と同様でした。



12/23(土)

第5回

明るく楽しく元気のでるストレッチ・筋トレ

体験と食で自分らしい生活をいつまでも!

健康食講座&実食体験 ~澄川 絵里奈先生~

急に冷え込んで縮こまっていた身体も、澄川先生の笑顔とパワー&運動で熱くなるのです。そしてチャレンジ最終回の健康食お弁当! これはもうご褒美だと思おうのです♥減塩レシピもいただきました!



(取材:骨折からの復帰はチャレンジなしには語れない・・・感謝 藤本)



伊藤 和貴 市長

11月15日(水)18時30分から「やまぐち21 元気ミーティング」が開催されました。伊藤市長の市政報告に続き、協議会役員との意見交換がなされました。以下、その内容(摘要)です。



泉 裕樹 会長

【懸案1】自治会連合会 会長 泉 裕樹

新築マンション等集合住宅における自治会等加入の促進について

《回答》婦人会、青年団、子ども会等の社会教育団体がなくなっていく中、自治会は、これからのコミュニティの中核母体となると考えている。行政としても様々なチャンネルを通じて

加入促進活動を行っている。

市の担当課が自治会連合会会長と一緒に宅建協会(一般社団法人山口県宅建協会山口支部)へ伺い、自治会の重要性について理解を求めるとともに業務の間に自治会管理の働きかけをお願いするために時間がほしいとお願いした。そして、12月5日の宅建協会山口支部研修会開催時に山口市から自治会加入促進の話をする時間をいただくことになった。

もう一つは、自治会加入が進んでいないマンション居

住者を対象にアンケート調査をする必要があると考えている。自治会未加入の理由や、どういうきっかけがあれば加入するかの意識調査を来年度以降に実施したい。その結果をしっかりと分析し、次なるステップへの具体策を協議したい。

中高層建築物指導要綱と、共同住宅の建築に関する指導要綱、これら2つの要綱に基づく届け出があった段階で早急に単位自治会の代表者および白石地区自治会連合会への情報提供をこれからもしたいと思っている。

行政としては、業者に対して強制力がないので悩ましいところである。各自治会と協働歩調でしっかりと働きかけをしたい。全国的な動きも注視していきたい。

企業も市民の一人である企業市民という概念をしっかりと打ち出して一緒に取り組んでいきたい。



内山 清輝 会長

【懸案2】白石地区地域づくり協議会 会長 内山 清輝

コミュニティ活動における社会貢献活動保険制度の拡充について

《回答》現在、山口市が加入している保険は、身体の内部的要因(熱中症、食中毒、脱水症状など)は、対象外とされている。その理由が、内部的要因は、コミュニティ活動に起因しているのか判断が難しいという一点であった。

因しているのか判断が難しいという一点であった。

しかしながら、猛暑日の増加、酷暑が続く中でのコミュニティ活動は、市民の熱中症リスクも当然想定する必要がある。担当部局において、熱中症危険保障特約の追加を協議中である。来年に向けてしっかりと対応していきたい。



松富 洋志 会長

【懸案3】白石小学校PTA 会長 松富 洋志

通学路における歩行者用路側帯ライン(白2本線)の修復について

《回答》道路管理者である山口市の方でラインを引きたいところだが、2本線は規制表示であるので、山口県公安委員会の管轄になる。市が勝手にできないもどかしさがある。

山口市としても2本の規制線だと考えており、山口県公安委員会にも市としての意見を届けている。どういった結論を出されるかわからないので、公安の決定に従って具体的の方策を考える必要がある。

現今の車両は大きくなっており、離合時に2本線(規制線)の内側にどうしても侵入してしまう。それを警察としては全部取り締まらなければならない事情もあると聞いている。すでに規制線を踏み越えているので、1本にしてもっと違う注意喚起の方法があると公安は考えている様である。

市として対応できるようになれば、1本ラインにして歩道部分をグリーンに塗りつぶして強調する等の方法があると考えている。



大田 龍夫 会長

【懸案4】社会福祉協議会 会長 大田 龍夫

中央公園等多くの市民が交流する施設における時計の設置について

《回答》中央公園については、以前NHK山口放送局の建物に時計があったが現在はなくなっている。必要なのではないかと考える。

山口駅前については、今後、駅前広場から駅通り、パークロードと一体的な整備を県と

共に事業計画を立てる予定である。本件をその事業計画の中に織り込んで行った方が良く考える。

市民会館については、建て替え議論などが始まる可能性もある為、それも踏まえて調整を図る必要がある。

まずは、中央公園、その後駅通り、市民会館と実現の可能性を考えたい。